

ダイヤモンド鉱山の中で世界有数の規模を誇るロシア・サハ共和国のウダーチナイ鉱山。西村大輔撮影



2013年(平成25年)
8月17日
土曜日

天気 6 9 12 15 18 21時

| | | | |
|-----|------|----|----|
| 東京 | ●●●● | 20 | 34 |
| 横浜 | ●●●● | 20 | 34 |
| 千葉 | ●●●● | 10 | 27 |
| さいほ | ●●●● | 10 | 27 |
| 札幌 | ●●●● | 60 | 24 |
| 仙台 | ●●●● | 20 | 25 |
| 名古屋 | ●●●● | 10 | 24 |
| 大阪 | ●●●● | 20 | 27 |
| 福岡 | ●●●● | 30 | 28 |

朝日新聞東京本社
〒104-8011東京都中央区築地5-3-2 電話03-

信頼の技術を、
医薬品へ。

オビニオン・社説・声
■ 社説 汚染水対策と政府

スポーツ 八百長の魔
サッカーの日本人審判が
かけられていた。欧州のサ
八百長事件は国境を越え、男
など多くの競技にも広がる。
は日本にも及び寄る。

暮らし 古い扇風機
猛暑の中、古
きて使っている
？ 部品の劣化
発火事故はこの
使う時は注意

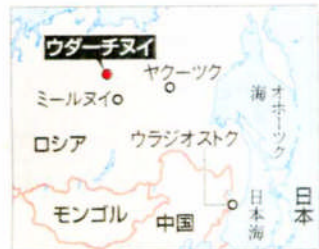
社会 「ゲン」小
漫画「はたし
描写があるとし
員会が学校区
小中学校に指
に読めなくな

食物アレルギー 全教職員に
被災ホスト2400*の旅「おけ

別刷りbeは休みました
第95回 全国高校野球

16強出そ
▽2回戦
聖 愛(青森) 4-3
木更津総合(千葉) 3-1
前橋育英(群馬) 1-0
経済5面
金融情報 8.9面
国際7面
生活29面
スポーツ19~25面

極東 ダイヤの宝庫



白夜が続くロシア極東サハ共和国ウダーチナイ。北に20*ほど走れば北極圏に入る。タイガからツンドラに移る途中の背が低く貧弱な松林を抜けると、突然、巨大な穴が出現した。最大直径約2.4*、深さは640*もあり、吸い込まれそうだ。世界屈指のダイヤモンド露天掘りのウダーチナイ鉱山だ。穴の内側には地表から底までらせん状の道路が延々と続く。底には鉱石を掘削する重機が見える。経営するのは世界最大の



ロシア、採掘量首位に



採掘量を誇るロシア国営の独占企業「アルロサ」。この鉱山は露天掘りがほぼ終了し、近く地下坑道による掘削に移る。2011年までは毎年1千万磅以上を産出し、世界の総採掘量の1割近くを占めていた。年間千数百億円をたたき出すロシア最大の鉱山だ。

周囲にはダイヤモンド採掘のためだけに建設された人口約1万2千人のウダーチナイ市が広がる。1990年代中期までは、ロシア人でさえ許可なく立ち入れなかった特別区域だった。同市を事実上運営しているのがアルロサのウダーチナイ選鉱コンビナート。鉱石からダイヤモンド原石を取り出す選鉱工場、掘削機やトラックを直す修理工場などが並ぶ。学校や診療所、ロシア正教会もアルロ

ロシア・サハ共和国産のダイヤモンド原石から作られた指輪。約1.1磅で300万円以上する「東京都墨田区の「サハダイヤモンド」、莫谷晋吾撮影

サが建て、労働人口の9割は何らかの形でアルロサと関係がある。コンビナートのマフラチェフ所長は「このダイヤモンドは混合物が少なく質が良い」と胸を張った。アルロサは09年、英国や南アフリカなどに拠点を置いて1世紀にわたって世界の原石市場を支配してきた「デビアス」の採掘量を抜き、首位に立った。昨年は約3440万磅で、世界の総採掘量約1億2600万磅の27%を占めた。サハ共和

2面に続く
デジタル版に動画
(ウダーチナイ)西村大輔

新ダイヤ大国 独占崩す



③インテルナツィオナリヌイ鉱山の地下約600mでダイヤが含まれる鉱床を掘削する掘削機。ロシア・サハ共和国のミールヌイ②世界有数の規模を誇るウダーチヌイ鉱山で採れたダイヤモンドを含んだ鉱石。同共和国のウダーチヌイ、いずれも西村大輔撮影

ウダーチヌイから約500km南、人口約5万人のミールヌイに入る。ロシア初の近代的なダイヤモンド採掘が始まった街で、アルロサ本日も置かれている。特別許可を得て、市内のインテルナツィオナリヌイ鉱山の地下採掘現場に入った。露天掘りが限界に達し、地下採掘に移った。最深部は地下約千計、縦横に約35mの坑道が張り巡らされている。

作業服に替えてヘルメットをかぶり、緊急時に酸素を供給する缶当箱のような救命装置の携帯も義務づけられた。2階建てで120人が乗れる昇降機が、地下約600mまで猛スピードで下降する。モンゴルやキルギス、日本などから来た作業員もいるという。昇降機を降りると直径5mほどの坑道が水平に延びている。作業員を運ぶ車に乗ると、いたる所で道が分かれて迷路のようだ。途中から坑道はらせん状に下り、さながら巨大な「地下都市」といった趣だ。

ダイヤモンドが含まれるキンパーライト鉱床がむき出しになった採掘現場に到着した。地上から約40分かった。掘削機が粉じんをあげ、岩を削っていく。「あつ、ダイヤモンド」。アルロサ専属の地質学者クルネフ氏が指さした。岩の表面に原石が光った。1トンの鉱石に含まれるダイヤは微量で、表面で見えることは珍しい。クルネフ氏は「鉱床の直径は約100mで規模は小さいが、含有量は世界最高水準だ」と話した。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

ロシアのダイヤモンド採掘は50年代からで、歴史は浅い。ソ連の関心は当初、兵器製造に使う工業用だった。第2次大戦中は連合国の米英から調達していた。冷戦が始まると供給が途絶え、危機感を抱いたスターリン政権は一刻も早く鉱床を見つけたら関係機関に指示した。

54年、サハ共和国西部でザルニツァ鉱山を発見。その後も続々と見つかり、80年代には世界有数の産出国となったソ連だが、工業用以外の原石はすべてデビアスに流していた。研磨技術がなく、西側に販路もなかったからだ。

出しになった採掘現場に到着した。地上から約40分かった。掘削機が粉じんをあげ、岩を削っていく。「あつ、ダイヤモンド」。アルロサ専属の地質学者クルネフ氏が指さした。岩の表面に原石が光った。1トンの鉱石に含まれるダイヤは微量で、表面で見えることは珍しい。クルネフ氏は「鉱床の直径は約100mで規模は小さいが、含有量は世界最高水準だ」と話した。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

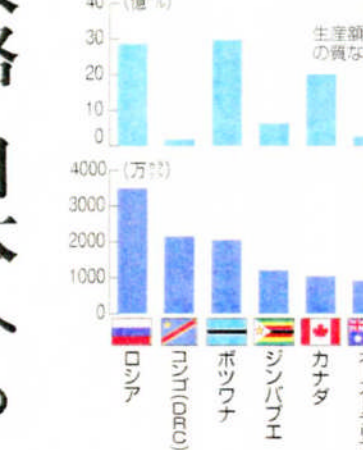
ダイヤモンドは炭素が地球内部の高温高压で結晶化した物質で天然の物質の中で最も硬い。紀元前からインドで採取されていたという記録がある。鉱床の浸食で河川に流れ出した原石をすくう原始的な手法が一般的で、産出量はわずかだった。機械化して掘削する近代的な採掘法は19世紀末、南アフリカで始まった。1888年に創業したデビアスは、鉱山を次々と買い占めたり新たに開発したりしてダイヤモンドの流通を一手に握り、独占体制を敷いた。アフリカやカナダなどに多数の鉱山を持ち、ロンドンに原石の国際取引所を設け、世界中のダイヤを束ねた。1990年代中期まで世界の原石の8割を押しさへ、出荷調整で価格を維持して業界を牛耳った。

「ダイヤモンドは水速の確き」は、ダイヤモンド需要を喚起するためにデビアスが世界中で宣伝したキャッチコピーだ。しかし、90年代に大きな転機が訪れる。アルロサが独自に原石販売を始めたほか、デビアスとの取引に不満を持ったオース

トラリアの鉱山会社も大量の原石をインドの研磨業者に流し始めた。さらに、欧米独禁当局がデビアスの市場独占に法的手段も辞さない厳しい姿勢を取り、デビアスのシェアは急速に落ちこんだ。

デビアス独占体制は崩れたが、ダイヤモンドの価格が暴落するよう事態にはなっていない。08年のリーマン・ショック後、世界的に販売額は落ち込んだものの、中国やインドなど新興国の宝飾品需要の急増を背景に価格は持ち直し、今後上昇傾向が続くと見られている。

2012年の国別ダイヤモンド生産量と生産額



サハ共和国ヤクーツクにある日ロ合弁の研磨工場。ロシア人や中国人の作業員が黙々と原石を研磨する。サハ産の高品質のダイヤモンドを直接仕入れようと、東京都墨田区の宝飾品販売会社「サハダイヤモンド」が出資して04年に稼働した。アルロサ独自の原石販売ルートに乗って業績を伸ばしてきた。

デビアスのシェア急落

「ダイヤモンドは水速の確き」は、ダイヤモンド需要を喚起するためにデビアスが世界中で宣伝したキャッチコピーだ。しかし、90年代に大きな転機が訪れる。アルロサが独自に原石販売を始めたほか、デビアスとの取引に不満を持ったオース

価格破壊は起こらず

デビアス独占体制は崩れたが、ダイヤモンドの価格が暴落するよう事態にはなっていない。08年のリーマン・ショック後、世界的に販売額は落ち込んだものの、中国やインドなど新興国の宝飾品需要の急増を背景に価格は持ち直し、今後上昇傾向が続くと見られている。

自前で販路 日本へも

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

アルロサ本日で取材に応じた取締役のピーシメンヌイ総技術長は、「世界の採掘量は減少傾向だが、我々は数十年間採掘量を維持できる。価格は年々5%以上は上昇を続けるとみられ、売り上げも増えていくだろう」と自信をのぞかせた。

(ミールヌイ) 西村大輔